

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
1年前期	1	2	選択
担当教員			
王 彦			
添付ファイル			

講義概要	中国語の発音記号をマスターし、発音・聞き取りを練習し、基礎的な口語表現を学習する。		
授業計画	1	ウォーミングアップ 中国とは、どんな国？中国語とは、どんな言葉？ 準備学習：中国語の発音	
	2	発音 1 1 声調 2 単母音 3 複合母音 4 子音 復習学習：CD 2～CD 8 聞く 準備学習：P 10～11	
	3	発音 2 4 子音（有気音、無気音）21個 5 鼻母音 6 アル化 7 声調の組合せ 8 軽声 9 声調の変化日常の挨拶 復習学習：CD 8～CD 16 聞く 準備学習：P 14～15	
	4	第1課 1 人称代名詞 2 「是」の文 3 「？」の疑問文 4 名前の言い方 チャレンジ1 復習 学習：CD 17～CD 19 聞く 準備学習：P 17	
	5	スキット1 会話 復習学習：CD 20～CD 21 聞く 準備学習：P 18～19	
	6	第2課 5 動詞が述語になる文 6 指示代名詞 7 疑問詞を使う疑問文 8 「的」の用法 チャレンジ2 復習 学習：CD 22～CD 24 聞く 準備学習：P 21	
	7	スキット2 会話 復習学習：CD 25～CD 26 聞く 準備学習：P 22～23	
	8	第3課 9 形容詞が述語になる文 10 所有を表す「有」 11 反復疑問文 12 副詞「也」と「都」チャレンジ3 復習学習：CD 27～CD 29 聞く 準備学習：P 25	
	9	スキット3 会話 復習学習：CD 30～CD 31 聞く 準備学習：P 26～27	
	10	第4課 13 場所を表す代名詞 14 存在を表す「在」 15 動詞の重ね方 16 省略疑問文を作る「？」チャレンジ4 復習学習：CD 32～CD 34 聞く 準備学習：P 29	
	11	スキット4 会話 復習学習：CD 35～CD 36 聞く 準備学習：P 30～31 会話 復習学習：CD 35～CD 36 聞く 準備学習：P 30～31	

	12	第5課 17数詞 18量詞 19「几」と「多少」 20語気助詞「？」 チャレンジ5復習 学習：CD37～CD39 聞く 準備学習：P33
	13	スキット5 会話 復習学習：CD40～CD41 聞く 準備学習：P34～35
	14	第6課 21存在を表す「有」 22連動文 23月日、曜日 24時刻 チャレンジ6復習 学習：CD42～CD44 聞く 準備学習：P37
	15	スキット6 会話 復習学習：CD45～CD46 聞く 総復習
	16	期末テスト
授業形態	発音を練習し、教科書の練習問題を行う。文法を説明し、簡単なフレーズで会話や作文を練習する。 アクティブラーニング：①:15回, ②:13回, ③:13回, ④:0回, ⑤:0回, ⑥:0回	
達成目標	1. 発音記号(ピンイン)をマスターすること。ピンインの読み書きができる。 2. 簡単な文法事項(S+V+O)が理解できる。フレーズを正確に書くことができる。	
評価方法・フィードバック	期末テストで総合評価する。 毎回授業の後にレポートを実施する。 原則として、レポート・小テスト等のフィードバックは次回以降の授業内で実施する。	
評価基準	秀：95点以上(1.2の95%)、優：94～85点(1.2の94%～85%) 良：84～75点(1.2の84%～75%) 可：74～60点(1.2の74%～60%) 不可：59点以下(1.2の59%以下)で評価する。	
教科書・参考書	教科書：最新版『中国語ポイント55』本間史、孟広学 著 白水社 参考書：郭春貴『誤用から学ぶ中国語』白帝社 郭春貴・馬真『簡明 中国語文法 ポイント100』白帝社	
履修条件	なし。中国事情に興味を持っている方は大歓迎です。	
履修上の注意	練習問題をしっかり行うこと。	
準備学習と課題の内容	必ず授業毎に復習して内容を理解し、自分のものにしてから次回の授業に臨むこと。 予習0.5h+復習0.5h	
ディプロマポリシーとの関連割合(必須)	知識・理解:50%, 思考・判断:20%, 関心・意欲:10%, 態度:10%, 技能・表現:10%	
DP1 知識・理解		
DP2 思考判断		
DP3 関心意欲		
DP4 態度		
DP5 技能・表現		